

南相馬 バイオガス講演&勉強会

再エネによる農業再生や地域活性化に関心をお持ちの方のための講演&勉強会です。メタン発酵の原理や設備の概要などを専門家から伺うとともに、相馬農業高校での実験結果を発表してもらい、今後の住民発によるバイオガス利用の可能性を皆で考えます。

2015年 **12月13日(日)**
13:30~16:30

会場：太田生涯学習センター 大ホール
南相馬市原町区益田字塩釜26
TEL: 0244-22-3821
参加費：無料 (事前申込み不要)



■プログラム

1. プレゼンテーション (13:30~15:00)

① 小型メタン発酵施設の取組み 東北大学大学院 多田千佳 准教授

メタン発酵の原理を分かりやすく説明した後、小型メタン発酵施設で生ゴミからバイオマスエネルギーを生産し、小型でもエネルギー収支がプラスになる実践事例を紹介し、コミュニティレベルでのバイオガス設備の可能性を知っていただきます。



② メタン発酵の実験結果： 相馬農業高校 農業クラブ

今春から農業クラブの女子生徒たちが取り組んでいる、「油菜ちゃん」を絞った後の菜種搾りかすと牛糞などを組み合わせたメタン発酵の実験結果をご紹介します。自分たちで作り出す再エネの参考になれば幸いです。



③ 共同利用型バイオガスプラントについて考える： —日本とデンマークの比較— 東京農工大学大学院 東城清秀 教授

メタン発酵は様々な生物系廃棄物を原料にしてエネルギー資源等を取り出すことができる。メタン発酵施設を地域で共同利用するためには、どのような視点で設備・システムを設計し、準備を進めていくべきかを考えます。



2. 今後の取組みを考えるワークショップ (15:10~16:30)

- ① プレゼンテーションへの質疑や意見交換
- ② 住民発の取組みを考える対話(ダイアログ)



【主催】一般社団法人 えこえね南相馬研究機構
【共催】南相馬農地再生協議会

本イベントは、「環境省 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域における草の根活動支援事業)」で実施されます

【連絡先】 TEL/FAX 0244-22-0700 えこえね南相馬 事務局(再エネの里) 080-2378-8322 (中山)